

## 平成 31 年度 都公連委員部会運営委員会 第 1 回議事録 (案)

日 時 平成 31 年 4 月 16 日 (火) 午後 2 時～4 時  
場 所 小金井市公民館貫井北分館 学習室 A  
出席者 小金井市 (菅沼)、小平市 (久米)、町田市 (白崎)、日野市 (畔上)、  
国分寺市 (高塚)、国立市 (今村)、西東京市 (伊尻)、福生市 (職員・島田)  
狛江市 (馬場)、東大和市 (新井)、小金井市公民館長 (林)、事務局(中川)、昭島市(三木)  
記 録 昭島市 (三木)

### 配布資料

- 1、平成 31 年度 都公連委員部会運営委員会 第 1 回会議次第
- 2、第 41 回全国公館研究集会 第 59 回関東甲信越静公民館研究大会栃木大会
- 3、平成 31 年度東京都公民館連絡協議会 委員部会申し送り事項
- 4、各市公民館便り・公民館合同事業などの情報交換資料

### 議事内容

はじめに、平成 31 年度委員部会 菅沼部会長挨拶・小金井市公民館長林氏より挨拶。その後、各委員の自己紹介、委員確認、議事録作成について確認 (P 3 の役員等当番市一覧表確認) 資料 1・2 参照

- 1 都公連第 6 回役員会報告 資料 3・第 41 回全国公民館研究集会等(別紙)参照

・資料にもとづき、部会長より報告

- 2 平成 30 年度都公連委員部会運営委員会第 11 回議事録を黙読後、原案通り承認。 資料 4 参照

・西東京市委員保留

・メールの件名に委員部会と明記

- 3 平成 30 年度活動記録 資料 5 参照 出席者とまとめ(生の声)追記

- 4 今年度の活動方針 資料 6 参照

P 9 東京都公民館連絡協議会委員部会運営要領・申し送り事項参照 (別紙)

・総会の資料では委員部会年 3 回となっているが、委員部会としては 2 回が限度である。

2019 年 9 月 7 日(土)・2020 年 2 月 1 日(土)

・公民館運営審議会委員の相互の連携と資質の向上をしっかりと図っていく。

・課題別集会第 1 は狛江市・第 2 は東大和市担当

※都公連研究大会での非加盟の市民の方の受け入れ先をどうするか→東村山市の方が第 4 分科会に興味があり、参加したかったが非加盟市だったため、国立に依頼し、なんとか参加できた経緯があった。  
→研究大会を含め、きちっと PR すると関心をもって、参加してもらえるのではないかと。非加盟市にもチラシは配布しているので、申し込み先をしっかりと明記する方向で確認。

- 5 平成 31 年度委員部会運営委員会日程 資料 7 参照

・30 年度に承認済みの日程だったが、小平市公運審との日程調整必要月あり。(第 3 火→第 1 火へ)

・5 月 21 日→5 月 7 日・6 月 18 日→6 月 4 日・7 月 16 日→7 月 2 日・3 月 17 日→3 月 3 日に変更

・9 月 7 日の研修会に向けて、第 1 週の 8 月 6 日にすると間があきすぎ、心配である。参加者や詳細の打ち合わせを考慮→直近の8 月 27 日午後に変更…日程、場所等の変更したものを来月再提示

## 6 平成31年度情報交換テーマと進め方について 資料8参照・P12~16

- ・情報交換してほしいテーマ概略図・9項目(P13-9 三多摩地区各市の教育費等の比較も独自に掲載)
- ・P16の10項目全部を話し合うのは難しいのでは…
- ・関心事が多い順にやっていってはどうか。
- ・高齢化対策が大事ではないか…
- ・高齢者への対策も大事だが、若年層への対策も足りないのではないか。大学生への声かけの有効性…イベントへの参加促進をしたら、「よんでくれたことが嬉しかった」という感想が出てきた。自宅から通学していない学生とのつながりも大切にしていく。若者を取り入れる方法も考えていく。
- ・公民館運営審議会の役割等についての議論はやはり必要である。
- ・公民館の事業評価(小金井市資料有り)と提案に結びつけていけたら…
- ・同じ事業でも各市によって異なる。事業のコネが出来て、ひろがり、つながりも考えていく。
- ・公民館を支えている利用者の人達(利用者懇談会、交流会、役員のみ手・4割弱の参加率、市民センターとしての貸し館、五館の交流の難しさ等) 東大和市
- ・小平市の取り組み 11館→九館会(トピックス参照)、参加率5~7割、お祭りとの兼ね合い、各サークルの高齢化も大きな課題である。

### ※公運審の役割、どんなことを行うか(P14-2-1)→次回各市で発表する

- ・テーマ2ヶ月に1テーマで話し合いをしていきたい。
- ・次回までに3つ位テーマを決める方向で

## 7 平成31年度委員会第1回研修会について 資料9参照

- ・9月7日(土)小金井市は定員66名(昨年9月は77名)オーバーの場合抽選等で悩むところである。
- ・100人程度の規模の所をおさえるのは今からは難しい。(昭島市・町田市等)
- ・小金井市市民会館萌え木ホール使用決定。オーバーの時は考える。
- ・テーマと講師参照(P18)情報交換とあわせるとテーマも講師も決まってくるのでは?若手の育成?親の学び等…
- ・西東京市の「公民館をよくする会」定期的に冊子作成、公運審の傍聴に熱心に来てくれている。
- ・柴田先生だと依頼すると引き受けてくれるかも?

### ※テーマ・講師・対象を話し合い、次回には決定したい。

- ・首長部局移管問題等はどうか 荒井先生・長澤先生?各市がどのような動きをしていくか…
- ・チラシ作成6、7月→7月中旬にはチラシ配布→8月中旬参加者の締め切り→詳細を8月27日の部会で決定。9月7日は講座と質疑応答のみにしたい。
- ・5月欠席(高塚)
- ・4月25日 テーマ・講師候補(メールで事務局まで)

## 8 その他 各市のトピックス

- ・昭島市…社会教育法・公民館を知る・事業評価の課題点・高齢化・小学校との連携
- ・町田市…三冊の小冊子、生涯学習センターについて・市民大学、ことぶき大学のこれからを検討中
- ・日野市…国連が定めたSDGsを街づくりに取り入れる動きについてどう公民館と関わっていくか ユネスコと国連全体の絡み等 (日経)
- ・国分寺市…高齢化、エレベーター早期設置を求める陳情→全員一致で採択 言うべきことを言う。
- ・国立市…非常に積極的ではある反面、多面的にまとまりを考えていくこと大事。委員の選出が停滞中  
シルバー学習室 公民館講座による25名の仲間作り

- ・西東京市…(役員決め検討中)
- ・福生市…公運審だより参照 渡部さんも二期目
- ・狛江市…公運審2ヶ月に1回 科学に目を向けていく講座
- ・東大和市…年齢の壁を越えたソーシャル大学 (20、30代中心～地域おこし 東大和市全域で)
- ・小平市…事業企画委員会・人材・役員の固定化・高齢化・サークル化率の低下等が大きな課題である。
- ・小金井市…公民館本館の老朽化 公運審の方向性 市制60周年ファイル

○ 次回 日時：5月7日(火) 午後2時～4時

会場：小金井市公民館本館 学習室B(定例会次第に記載)